

第2回

宮竹中央公園 ワークショップニュース

2026.1.10（土）第2回ワークショップを開催しました！

福岡市では宮竹小学校近くにある『旧五十川新池』に新しい公園（以下、宮竹中央公園）の整備計画を進めており、住民のみなさんと一緒に新しい公園について考えるワークショップを開催しています。

第2回ワークショップのテーマは『公園内の配置について考えよう！』でした。

第1回の結果を踏まえて、36名の参加者の方が4グループに分かれて公園に導入する機能や施設を考え、大まかなゾーニングを話し合い、公園内の配置案の作成を話し合いました。

ワークショップの流れ

第1回

公園でやりたいことについて考えよう！

令和7年12月6日（土）10：00～【宮竹公民館】



第2回

公園内の配置について考えよう！

令和8年1月10日（土）13：00～【宮竹公民館】



第3回

公園の整備内容について考えよう！

令和8年2月7日（土）13：00～【宮竹公民館】

第4回

公園の整備内容について確認しよう！

令和8年3月14日（土）10：00～【宮竹公民館】

第2回WSプログラム

13:00 第1回WSの振り返り
第1回WS質問事項の説明

13:50 グループワークのポイント・進め方
グループワーク
・公園で「つくるもの」の整理
・ゾーニング
・主要施設・樹木などの配置
発表

15:15 まとめ

15:30 終了



グループごとに公園のゾーニングについて、みなさん熱心に意見を交わしました。

1. 第1回WS質問事項の説明

第1回WSのアンケートでいただいた質問について説明を行いました。

2. 配置案を考える際に考慮するポイント

配置案を考えるうえで、次のポイントについて説明を行いました。

①公園整備に至る経緯

地元での活動

農業用ため池の用途廃止と公園化の要望

宮竹中央公園整備計画

②災害時の避難所・避難場所

避難場所（一時避難所）
命を守るため緊急的に避難する場所

避難所（収容避難所）
一定期間の避難生活を送るための施設

【公園予定地】
・洪水時に50cmの浸水が想定される
⇒洪水時の避難場所にはならない

地震の場合のみ、
避難場所として活用可能

①池（じゃぶじゃぶ池やビオトープ等）

●メリット

●デメリット

池の維持管理には
きめ細かな管理が必要

②生活環境に配慮した公園の形状

堤防上部を除去：見通しの確保

ため池

道路と同じ高さ

公園敷地

外周と高低差
西側：約1m、東側：1.1～2.0m
防球効果・騒音防止・防犯効果

③公園の入り口について

水路に橋をかける西側2箇所の入口

北側、東側に狭い道が2箇所あり、歩行者の出入が可能

歩行可能

入口（橋）

入口（橋）

3. ゾーニングと主要設備等の配置（ワークショップ）

公園に導入する機能や施設と大まかな配置案（ゾーニング）を考えてもらいました。

A：のんびりゆったり静かな公園

芝生広場

出入口4

中心に桜（シンボル）

出入口3

出入口2

駐輪場

ベンチ

複合遊具

トイレ

緑陰高木

出入口1

グラウンド

出入口6

パーゴラ

ベンチ

植栽（適宜）

出入口5

出入口付近の電柱を撤去

出入口とずらして横断園路

パーゴラ

ブランコ

外周遊歩道

ベンチ

C：C班

フェンス

出入口3

池or地面（地盤高さ：低）

間隔を空けた樹木

駐輪場

出入口2

防災倉庫

トイレ

出入口1

全域を芝生（土埃対策）

騒音対策の植樹

管理用駐車場

グラウンド・子供遊び（地盤高さ：高）

出入口4

いこい広場（地盤高さ：中）

外周遊歩道

班名

B：チームB

芝生広場

出入口3

堤防沿いに低木

低めの防壁

パーゴラ

駐輪場

出入口2

複合遊具・ブランコ

トイレ

パーゴラ

管理用駐車場

出入口1

どんぐりの森

球技用グラウンド

グラウンド周辺にフェンス

バスケット

ベンチ

駐輪場

出入口4

憩いの広場

ストライダーコース

子ども広場

遊歩道（堤防下）

班名 チームB

D：ひょうたん公園

グラウンド（地下に貯水池）

出入口3

車止め

ベンチ

桜

駐輪場

出入口2

休憩所・トイレ

出入口1

駐輪場

外周ジョギング道路

ブランコ

複合遊具

車止め

出入口4

パーゴラ

藤棚

ベンチ

桜

班名

★
第3回WSで
使うベース案に
決定！

4. チェックシートの結果

各グループの発表を聞いて「良いところ」「気になるところ」をチェックしてもらいました。

班	良いところ	気になるところ
A 班	・ 出入口が多い（6ヶ所） ・ 芝生広場にシンボルの桜 ・ 静か・のんびり・ゆったりな公園 ・ 広い芝生エリア ・ 入口とずらした横断園路 ・ 老人、子どもにもやさしい公園 ・ グラウンド、周回道路 ・ 無電柱化 等	・ 出入口が多い（近隣住民の迷惑？） ・ 桜（害虫、落葉、真ん中の植栽はじゃま） ・ 芝の管理 ・ グラウンドのほこり発生 ・ レイアウトの全体バランス 等
B 班	・ 4つに分けたゾーニング案 ・ 低木や目隠し用植栽 ・ 遊歩道の位置やバランス ・ 複数の駐輪場 ・ グラウンドを囲う高いフェンス ・ たくさんのベンチ ・ 近隣住民への配慮 ・ 子ども広場（三輪車・自転車の練習ノストライダーコース） 等	・ 区切りが多く、各スペース十分な広さを確保できるのか ・ 樹木が多い（落葉、周囲の樹木は見通しを阻害） ・ 駐輪場はたくさん必要か ・ 自販機の設置 ・ 遊歩道 等
C 班	・ 3つに分けたゾーニング案 ・ 南側の池 ・ 全面の芝生 ・ 防犯用のフェンス ・ 管理者用の駐車場 ・ 一カ所の駐輪場 ・ 植栽のバランス ・ 防災、多目的な観点での検討 等	・ 池を残すところ（管理、悪臭、安全面） ・ 芝生の管理 ・ 全体を囲むフェンス（周辺住宅への影響、防犯） ・ 桜（落葉） ・ 騒音 等
D 班	・ グラウンドゴルフ ・ 複数の駐輪場 ・ 公園の入り口に車止め ・ 長いジョギングコース ・ 藤棚と桜の植栽 ・ ゾーニング案 ・ 真ん中のトイレ ・ グラウンド下の貯水機能 等	・ 貯水機能（安全面、管理） ・ グラウンドゴルフ（騒音） ・ 藤棚と桜（メンテナンスが大変） ・ トイレは端の方がよい 等



最後に、一番良いと思うグループの案にシールを貼ってもらうことで、投票を行いました。



投票の結果、一番票が多かったのはB班の配置案となり、全体で確認した結果、B班の配置案をベースに次回以降の整備内容を考えていきます。

第3回

『公園の整備内容について考えよう ～プランのまとめ～』

日時：令和8年2月7日（土） 13：00～

場所：宮竹公民館

● お問合せ先

福岡市住宅都市みどり局 みどり推進部 みどり整備課

担当：岡田・永家 TEL：092-711-4410 FAX：092-733-5590

次回の
お知らせ

第3回

宮竹中央公園

ワークショップニュース



2026.2.7（土）第3回ワークショップを開催しました！

福岡市では宮竹小学校近くにある『旧五十川新池』に新しい公園（以下、宮竹中央公園）の整備計画を進めており、住民のみなさんと一緒に新しい公園について考えるワークショップを開催しています。

第3回ワークショップのテーマは『公園内の整備内容について考えよう！』でした。

第2回の結果を基にした2つの素案を使って、33名の参加者の方が4グループに分かれて施設の追加や変更などの改良案を検討しました。その後、他グループの案に対して「良いところ」「気になるところ」をチェックしました。

ワークショップの流れ

第1回

公園でやりたいことについて考えよう！
令和7年12月6日（土）10：00～【宮竹公民館】



第2回

公園内の配置について考えよう！
令和8年1月10日（土）13：00～【宮竹公民館】



第3回

公園の整備内容について考えよう！
令和8年2月7日（土）13：00～【宮竹公民館】



第4回

公園の整備内容について確認しよう！
令和8年3月14日（土）10：00～【宮竹公民館】

第3回WSプログラム

13:00 気になるポイントの確認
第2回WSの振り返り

13:40 グループワークのポイント・進め方
グループワーク
・ベース案の改良
・導入施設の具体案

発表

14:40 チェックタイム

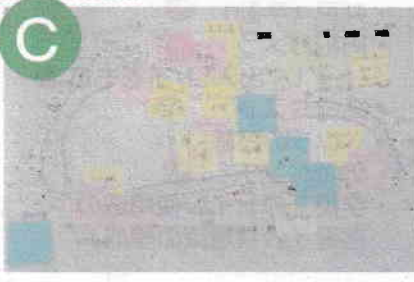
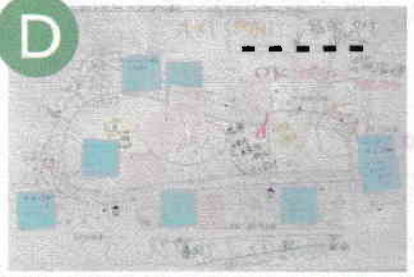
15:15 まとめ

15:30 終了



他グループの改良案を見てまわろう

他のグループの改良案に対して「良いところ」「気になるところ」を、平面図に張り付けてもらいました。下に主な内容を挙げています。

A 	良いところ ・ 土埃対策のラバー系舗装 ・ 子どもの安全面で水路蓋は賛成 ・ 出入口の車止めは自転車の飛び出し防止になる ・ 井戸	気になるところ ・ 桜は管理が大変 全体に植える必要はないのでは ・ 井戸は管理や水質に懸念あり
B 	良いところ ・ 真夏の日影対策にパーゴラの設置 ・ 『多目的広場』の土埃対策 ・ クッション付き周回道路 ・ 植栽 (桜は最小限／落葉が少ない常緑樹) ・ 防犯カメラ	気になるところ ・ 自動販売機は不要 ・ 『子ども広場』の位置は西側住宅に影響があるのでは
C 	良いところ ・ 井戸（手動） ・ ベンチの日除け（常緑樹／パーゴラ） ・ 『多目的広場』周囲の高いフェンス ・ 防災ベンチ	気になるところ ・ トイレはベース案の位置でいいのでは ・ 位置を入れ替えた『子ども広場』は東側の住宅地に近くなってしまうのではないかと
D 	良いところ ・ 野外卓 (テーブルベンチのセット) ・ 『子ども広場』 幼児／児童／大人：年齢でゾーニング	気になるところ ・ パーゴラは歩道外側ではなく内側に設置 ・ ベンチをもう少し増やしたい



それぞれの改良案やそれに対する評価では、より良い公園とするための様々な意見が集まりました。

次回、第4回のワークショップでは、これまで皆さんからいただいた意見をふまえた計画案を提示し、内容の確認を行い計画プランの調整を行います。

第4回

『公園の整備内容について確認しよう～計画プランの確認～』

日時：令和8年3月14日（土） 10：00～

場所：宮竹公民館

● お問合せ先

福岡市住宅都市みどり局 みどり推進部 みどり整備課

担当：岡田・永家 TEL：092-711-4410 FAX：092-733-5590

次回の
お知らせ